

2022年

1月

八木山地区社協

まちの福祉便り ささえあい



八木山地区社会福祉協議会 会長 井藤 将也

事務所：つつじが丘4-6 ☎ 377-3400

2022.1.1



篠田恵理子さん画

あなたの番号です

これはお年玉付き年賀状です。

当選番号は、福祉便り2月1日号に発表します。2月号が届くまでは、この便りを保管してください。皆さまの協力で得たアルミ材の収益金で、景品を用意いたします。

今年も、目標「地域のみんなが主役となり、互いにささえあい、安心して心豊かに暮らせるまちづくり」に励みます。
お力添えをよろしくお願ひいたします。

八木山地区社会福祉協議会

あけましておめでとございます。

市・市社協の協力による 2021.4.1 の人口統計がまとめました

	1980 4/1	1990 4/1	2000 4/1	2010 4/1	2020 4/1	2021 4/1
世帯数	892	1,657	1,831	1,944	2,009	2,013
人口	3,382	5,216	5,996	5,456	4,911	4,848
家族構成	3.8	3.1	3.3	2.8	2.4	2.4

人口減少、だが世帯数の増加で希望が。

人口はピーク時（2000年）に比べて約1,000人減少。

若者たちが巣立ったこと、出生より死亡が多いことによる。

家族構成は1980年代の3.8人から2.4人に。2.4人の家族だけで、その家の課題のすべてを解決することは難しい。地域全体でささえあう必要がこの数値から読み取れます。

	2020年度
年度初	4,911
出生	14
死亡	-59
転出	-116
転入	77
増減	-63
年度末	4,848

左の表からは、少子化が歴然です。

2020年は14人が生まれ、59人が亡くなり、人口減少が進んでいく。

このまちでどう暮らしたらよいのか。どんなまちだったら良いのか、みんなの課題です。

以下、社協の理事会メンバーの意見です。

★活動をしようにも、動く人がいない。だから大きな動きはできない。したがって小さな活動をやるしかないねえ。

★向う三軒両隣りで助け合うことだね。

★ご近所のささえあいを進める。行きつくところはささえあいの家です。ささえあいの家があるってことは、ありがとうございます。

★「こうだったら良い」ということを気軽に発信し合いましょう。

1月 ささえあいサロンスケジュール

◆今年もささえあいの家に集って語りましょう。◆アルミ材収集13日です。ご協力よろしく。

月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
ささえあいの家 休み				
10時～			パソコン スマホ相談	囲碁・将棋
13時～		体リセッタ講座		
10時～	10	11	12	13
13時～	成人の日	介護を語ろう 相談もどうぞ	フレイルチェック	まちの保健室
10時～		ソーティングの時間	認知症茶話会	体リセッタ講座
13時～	17	18	19	20
10時～	囲碁・将棋		包丁・鎌研ぎ 300円	パソコン スマホ相談
13時～	ささえあい勉強会	すみれの会の 集い	河合さんの 脳トレ	体リセッタ講座
10時～	24	25	26	27
13時～	囲碁・将棋	★わがまち茶話会		絵手紙 100円
10時～	ガーゼ ハンカチづくり			囲碁・将棋
13時～	31		体リセッタ講座	大谷さんの 障がい相談
10時～	囲碁・将棋			
13時～	★ライフプラン ニング講座			

「わがまち茶話会」申し込み不要 マスク着用

25日
(火)

時間：10時～ 場所：ささえあいの家

他地域の方の参加もあります。他地域の良さや課題について
も学びませんか

「ライフプランニング講座」申し込み不要 マスク着用

31日
(月)

時間：13時～15時 場所：ふれあいセンター

今までの人生を振り返り今後の人生を考える：市高齢福祉課
自筆証書遺言書保管制度他 個別相談も：岐阜地方法務局

☎ 058-377-3400

平日／午前10時～午後3時まで

ささえあい活動の申し込みもどうぞ

11月 15日 在宅で最期まで看る



最期まで在宅で夫を見た秋田さんの体験を、語つていただきました。多くの介護にかかる職業の人々の参加もありました。体験談について、参加者が意見を言い、介護職の人々も専門性のある発言をされ、質の高い研修会のようになりました。

●アンケートに書かれたこと

- 秋田さんのご主人に対する決断に、地域の方々がそれぞれの分野で関わってくださっているので、素晴らしいと感動した。
- 家族で最期について話し合っておくことが必要と感じた。話し合っておくことで、ある程度の心構えができる、急な時に対応しやすいと感じた。
- 地域に、最期まで看られた方がおられることは、いざという時相談できるので心強いと感じた。
- ご主人の側に寄り添い意思を尊重し、残された時間を共に過ごすことができ、本当に素晴らしいと思いました。地域とのかかわりがこれほど大きな力であることも改めて知りました。地域や家族、サービスの方との連携が今後の社会に大きな影響を与えることを知りました。
- 地域のささえあいの重要性、介護者や介護者家族とのかかわりが医療、介護関係者以外に多く存在していることを改めて考える機会になりました。
- こんなに地域のつながりがあるところを他に知らない。このような地域のつながりが全市に広がったなら、私たちの仕事はごく限定されたものになるだろう（訪問看護師）